



東田川文化記念館だより

【第323号】令和 7年 9月 1日
電 話 0235-64-2537
FAX 0235-64-2396
休館日 毎週月曜日
発 行 公益財団法人藤島文化スポーツ事業団

東田川文化記念館企画展

今に生きる 庄内刺しこ展

9月10日（水）～24日（水）

休館日 月曜日 15日 22日 入場 無料

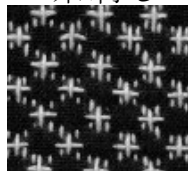


枡刺し



枡に米の字を入れて
一生（一升）お米困らないように

米刺し



矢羽根刺し



柿の葉刺し



主宰 庄内刺しこ Noriko Style

暑い夏 寒い冬

こうして過ごした昔の夏 こうして過ごした昔の冬
去年の夏も暑かった。今年の夏も暑かった。毎年終戦記念日は「あの日、こんな風に暑かった」と聞きました。

【夏】エアコン、扇風機が普及する前の暮らしの中で暑い夏、涼を求めてどんな風に過ごしたか、夏の楽しみ、夏の思い出を教えてください。

【冬】昔はもっと雪が降ったと思います。暖をとる工夫や子供のころの冬の過ごし方、冬の楽しみを教えてください。

伝達の方法 ①メモ紙に書いて当館にお持ちいただく

②記念館においていただき職員にお聞かせ下さい。

お寄せいただいた夏冬の過ごし方を来年の夏冬に向け公開したいと思います。

郷土研究サークル活動の記録 夏の研修 8/22

藤島の平安時代の文化財を巡る「古郡 池神社・中町 独木舟発掘地」

古郡池神社 解説 古郡の田澤忠一さん

普段は見られない木造十一面観音立像を見せていただいたほか難工事を極めた因幡堰を開削するにあたり“人柱”となり永遠に堰を守るとした関守田澤勘七の石碑などを解説を聞きながら現地研修を行いました。

独木（まるき）船発掘地 解説 中町の朝比奈友明さん

県の文化財に指定され当館に展示されている“独木船”の発掘の地に行ってみました。中町の東昌寺と下町の光明寺の間の北側にひっくり返した状態で置かれていたとのこと。その辺りは湿地帯だったこともあり舟は栈橋のように利用されていたようです。昭和7年と11年に発掘調査が行われ全長11.4mと判明。日本一の独木舟です。◇郷土研究サークルは発足28年、藤島、庄内を中心に山形全般、興味深い県外の遺産を訪ねるなど広く見聞を広めています。年会費2,000円。現在の会員数28名。いつでも入会できます。

主催 （公財）藤島文化スポーツ事業団 共催 鶴岡市教育委員会